



2016年1月6日

ライオンズクラブ国際協会330-A地区
各クラブ会長・幹事・会計・メンバー 各位

330-A地区
ガバナー 近藤 正彦

「新年のご挨拶」

新年明けましておめでとうございます。2016年の幕開けを迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

「誇らしく思う心と喜びと奉仕とを」をアクティビティ・スローガンとして掲げた今期、各クラブにおかれましては、家族会員・女性会員を含めての会員増強、そしてクラブの活性化に向けて、多岐にわたる奉仕活動に邁進されていらっしゃることに、心より敬意を表します。前期の9月から10月にかけての14回にわたるガバナー公式訪問も、すべてのリジョンにおいて事前懇談会に「ライオンズの原点と現在」なるパワーポイント資料を映写し、懇談を有意義かつ実りあるものとして終わらせることができました。これもひとえにリジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長様の一方ならぬご尽力のたまものと深く感謝を申し上げる次第です。

さて、今期は日本から34年ぶりに山田實紘国際会長が誕生し、日本ライオンズクラブの活性化に大変力を入れていらっしゃることに加え、ライオンズクラブ国際協会も2期後に100周年を迎えるにあたって大きな変革期を迎えています。国際理事構成員バランスの改変、ライオン誌の完全WEB化にむけての準備などに加え、本年6月に予定されている第99回福岡国際大会では第三国際副会長が選出されるほか、第二国際副会長候補として女性の元国際理事が国際協会公認候補としてエンドースされています。

これらの変革の動きに呼応して、330-A地区においてもクラブアクティビティの活性化を推進する委員会の新設や、資源の節約を目的にできるだけ資料をペーパーレス化し、地区ニュースも各号とも事前にWEBで閲覧できる体制を取るなど変革を進めてまいりました。今後も各地区委員長はじめ会員の皆さまのご協力のもと、変革に努めてまいります。

後期は、まず3月3日に仙台市泉創造文化センター（イズミティ21）フジコ・ヘミング女史による東日本復興支援チャリティコンサートを332-C地区と共催で開催いたします。フジコ・ヘミング女史から無償でのご協力をお申し出いただいたこのチャリティコンサートの開催に向けて、現在、332-C地区と連携して準備を進めておりますので、ご期待いただきたいと思います。

また、後期の一番の目玉として、青少年健全育成事業コンペティションを行います。各クラブにおいて実施されておられますユニークでかつ他クラブに自慢できる、青少年健全育成をテーマとしたアクティビティをエントリーいただき、優秀なアクティビティを選出し表彰いたします。これをまた、全国規模の青少年健全育成コンペティションへとつなげてまいりますので、本事業に対しましてのご理解と、ご協力を賜りますようお願いする次第です。

結びに、330-A地区のライオンズクラブメンバーお一人おひとりが誇りと使命感を持たれ、志高く奉仕活動に邁進されますこと、そして、メンバー各位のご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。